

淀協・ファルマHPH委員会ニュース

# 2021年 No.8 よどふあるの友



『よどふあるの友』は、淀協・ファルマHPH委員会と西淀川・淀川健康友の会が共に取り組むHPH活動について、様々な情報を発信したり、活動を報告するニュースです。名前は、淀協、ファルマプラン、健康友の会の名前と健康友の会の発行する『健康の友』にあやかりました。



## 日本禁煙学会雑誌に論文が掲載されました

2020年9月第15巻第3号日本禁煙学会雑誌に我々が書いた論文「小学生に対する喫煙防止教室の喫煙防止の意識への効果」が掲載されましたのでご報告させていただきます。

この喫煙防止教室は、2012年から家庭医メンバーを中心に西淀川区・淀川区の公立小中学校で実施してきており、今では西淀川区区役所や医師会、淀協職員、友の会の皆様のお力をいただきながら、年間十数校の開催となる地域活動に拡大してきています。

「多くの小学校に意義のある取り組みをやっているのだから、ぜひその効果を測定してみましょう。」と福島先生に背中を押していただき、研究計画を立てるところからご指導いただき、このような論文に仕上げることができました。

内容は、喫煙防止教室の意識を測定するために加濃式社会的ニコチン依存度 (KTSND-youth) というスコアを使用し、講義を受けた群を介入群、受けなかった児童を対象群とし、小学生で3か月後の短期効果、中学生では1～2年後の長期効果を調べることにしました。

小学生の介入群では3か月後にはKTSND-youthが低下したのに対して、対象群では有意差がみられず、中学1年生では介入群は対象群と比較してスコアが低かったが、中学2年生では有意差はみられませんでした。つまり、小学生に対する喫煙防止教室によって児童の喫煙防止の意識は3か月後および1年後までは改善する可能性が示唆されました。長期的に改善する方法についてはさらに研究が必要であるとまとめました。

また、2020年度は「HPH活動が職員の喫煙率や喫煙防止の意識に及ぼす効果」というテーマで研究を行っております。

ぜひ、患者さま、職員の家族や友人へのタバコに関するヘルスプロモーション活動を実践していきましょう。

★加濃式社会的ニコチン依存度 (KTSND-youth)とは、喫煙者の禁煙実行や禁煙継続をを阻む心理的依存を評価する尺度。喫煙状況に関係なく回答することができます。

(千北診療所副所長 野口 愛)



掲載された雑誌と共に記念撮影。  
野口医師(左)福島医師(中)今村医局長(右)



発行：〒555-0024 大阪市西淀川区野里3-5-22

淀協・ファルマHPH委員会

TEL (06)6471-0496(代表)





# 【スワンスワン活動報告】茨木診療所

よけ  
おくる  
No.8

## \*11月の報告

今回は2回目。参加した職員から1回目にかなり本数を拾っているの、今日は少ないだろう！と10分間の行動でしたが、何と驚くなかれ！前回の1.5倍の152本の吸い殻でした。

特に多かったのは診療所の駐車場でした。知らないうちに不法な喫煙場所になっているのに、ショックを受けた取り組みとなりました。

マナーを守って頂くためにも、近日中に貼り紙をしていきます。



【左】吸い殻からサークル

## \*12月の報告 貼り紙はてき面！友の会世話人さん初参加！

今月のスワンスワン行動（12/22）には、4人の参加で取り組みました。友の会世話人のOさんが参加。10分の短時間で106本の吸い殻を拾いました。

診療所駐車場は、前回多かったため、早速「ココは喫煙所ではありません！」と貼り紙をしたところ、以前に比べて少なくなり、貼り紙の効果はてき面！

今回で3回目の取り組みですが、診療所周辺やっぱり吸い殻多いのには、参加者全員がビックリしました。

初参加の友の会世話人さんの感想です。

「貴重な行動に参加できて、良かったです。また、機会があれば参加します」と頼もしい感想が寄せられました。（茨木診療所 藤野 俊弘）



### お願いします！

ココは、茨木診療所が借りている駐車場です。今、診療所では、毎月HPH活動の一環で「タバコの吸い殻拾い」を行っています。

もし、ココの場所で喫っていましたら、ご遠慮下さい。また、健康のためにも是非禁煙をお勧めします。

茨木診療所職員一同



お手製のポスターには、しっかりHPH活動のアピールと禁煙のお勧め



ポイ捨てカウンター

# 8486本

第13回全国禁煙推進研究会  
禁煙川柳コンテスト 会長特別賞  
吸殻が落ちてない街 見てみたい

### 2020年度 ポイ捨てチェック表

	12/22	計
西淀病院・のざと診療所	462	3133
(参加者数)	19	105
姫島診療所		605
(参加者数)		0
千北診療所	234	1285
(参加者数)	3	6
FCなごみ	84	1175
(参加者数)	6	20
FCあい・訪看あい・CPあい	272	1012
(参加者数)	6	24
此花診療所		0
(参加者数)		0
西島診療所		0
(参加者数)		0
伝法高見診療所	86	574
(参加者数)	1	8
相川診療所		0
(参加者数)		0
茨木診療所	106	360
(参加者数)	4	14
ファルマ12薬局・介護	291	298
(参加者数)	9	21
役員室	44	44
(参加者数)	3	3
計	1,535	8,486
	51	201

12月から役員室と介護シヨップふあるまがスワンスワン活動に参加！役員室の皆さんは、オリジナルの吸殻入れ用の缶を手に、周辺の吸殻を集めていたそうです！

本来なら多様な活動ができるHPHですが、コロナ禍では控えざるを得ず、ちょっと寂しい…でも、そんな中だからこそ、スワンスワン活動のように「コロナに負けずにできるHPH活動」を続けていきたいですね。

次は、2月22日（月）！